

平成28年4月8日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ストーブ(開放式)、テレビ(ブラウン管型)に関する事故(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照)

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
(うち石油温風暖房機1件、石油ストーブ(開放式)2件) | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
(うち靴1件、エアコン(室外機)1件、
テレビ(ブラウン管型)1件、オーブントースター1件、
IH調理器1件、電気ストーブ(シーズヒーター)1件) | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
(うち水槽用サーモスタット付ヒーター1件) | 1件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201500176を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）について（管理番号A201600008）

① 事故事象について

株式会社千石（法人番号5140001076302）が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の給油タンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）9月1日に新聞社告の掲載及びウェブサイトへ情報を掲載し、その後、販売店を通じダイレクトメールの送付、店内告知等を行うことにより、蓋の部品を変更（ネジ式に変更）したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

③ 対象製品：ブランド、機種・型式、対象販売時期、対象台数

ブランド	機種・型式	対象販売時期	対象台数
グリーンウッド	GKP-S241N	2009年7月～11月	35,449
	GKP-M2401N		2,433
	GKP-W301N		3,373
アラジン	AKP-U28A	2009年9月～11月	754
	AKP-S280	2009年8月～11月	7,553
	AKP-S300	2009年9月～11月	314
合 計			49,876

2010年（平成22年）9月1日からリコール（無償交換）を実施
改修率：29.8%（2016年3月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201600008）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2015年度	1	火災・軽傷	2012年度	1	火災・軽傷
2014年度	1	火災・軽傷	2011年度	1 1	火災・軽傷 火災
2013年度	1	火災・軽傷	2010年度	2 1	火災 火災・重傷

<対象製品の外観>

GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



＜当該対象製品のカートリッジタンク＞

交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属するカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。

（交換前）



ネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。

なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受け（樹脂製）も白色のものから灰色のものに同時に交換します。

（交換後）



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、交換までの間は、取扱説明書、注意ラベルに従って、正しく確実に閉めていただくようお願いいたします。

【問合せ先】

株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）
及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品）

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～19時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：株式会社千石 <http://www.sengoku.jp.co.jp/>

株式会社グリーンウッド

<http://www.gwgw.co.jp/pdf/notice/GWHP0831.pdf>

日本エー・アイ・シー株式会社

http://www.aladdin-aic.com/mt_download_data/ADHP.pdf

(2) 松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造したテレビ（ブラウン管型）について（管理番号A201600006）

①事象について

松下電器産業株式会社（現 パナソニック株式会社（法人番号5120001158218））が製造したテレビ（ブラウン管型）を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償点検・修理）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、長期使用中に、製品の一部部品の経年劣化やほこり、すす、油煙などの堆積により、まれに発火に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、1998年（平成10年）4月14日にプレスリリース、4月15日に新聞社告を掲載するとともに、販売店への協力要請を行い、対象製品について無償点検・修理を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号A201600006）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：生産開始年、機種名、対象台数

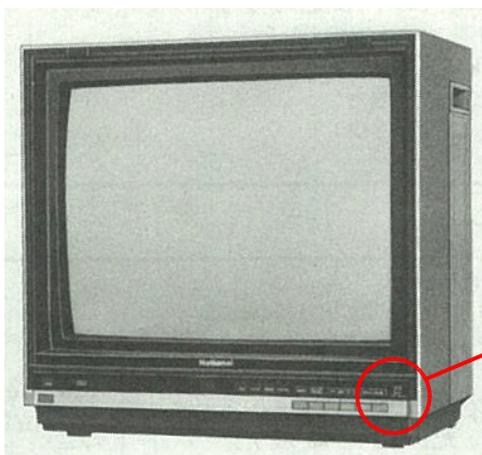
生産開始年	機種名	対象台数
1983年	TH14-N9(N) TH19-L55GR TH21-H55GR	987,395
1984年	TH15-M3R TH15-M4VR TH19-L1VR	
1985年	TH11-S29 TH14-N39R TH15-M15VR TH15-M5G TH15-M8VR TH15-M9VR TH19-L6VR TH19-L7VR TH19-L10VR TH21-H7VR	
1986年	TH19-L9VR TH19-L25AV TH21-H25AV TH-29A1	
1987年	TH-26A1	

1998年（平成10年）4月15日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：8.1%（2016年3月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

これまで同社が製造した当該製品について、2010年度以降、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けた重大製品事故は、本件のみです。

<対象製品の外観及び確認方法>
(写真はTH21-H55GR)



品番は、前面下部に表示してあります。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

パナソニック株式会社

電話番号：0120-072-612 ※フリーダイヤル

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://av.jpn.support.panasonic.com/support/tv/info/kinkoku.html>

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担当：木原、平野、清重
電話：03-3507-9204 (直通)
FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：下出、高橋
電話：03-3501-1707 (直通)
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201600007	平成28年3月13日	平成28年4月4日	石油温風暖房機	KH-50	株式会社ナカトミ (輸入事業者)	火災 死亡1名	作業場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201600008	平成28年3月9日	平成28年4月4日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド)	火災	当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品の給油タンクの蓋(口金キャップ)が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	北海道	平成28年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:29.8%
A201600011	平成28年2月3日	平成28年4月6日	石油ストーブ(開放式)	SX-E28Y	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	建物1棟を全焼、4棟を類焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年3月30日 平成28年3月31日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201500176	平成27年5月28日	平成27年6月15日	靴	LMA359L	株式会社エバンニュー (輸入事業者)	重傷1名	大学のグラウンドで当該製品を履き、駆け出したところ、転倒しそうになり、右足を負傷した。調査の結果、当該製品の耐滑性や外観に異常が認められないことから、小さいサイズを使用していた等の影響によってバランスを崩し、事故に至ったものと推定され、製品特性として不安定さのある当該製品を使用して凹凸のある不整地を移動したこと、及び取扱説明書に不整地等で使用する場合の危険性について記載がなかったことも影響したと考えられる。	神奈川県	平成27年6月19日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600005	平成28年3月23日	平成28年4月4日	エアコン(室外機)	RAS-281BADR	東芝キャリア株式会社(現 東芝ライフスタイル株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	長崎県	
A201600006	平成28年3月23日	平成28年4月4日	テレビ(ブラウン管型)	TH21-H55GR	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	愛知県	製造から30年以上経過した製品 平成10年4月15日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:8.1%
A201600009	平成28年3月7日	平成28年4月5日	オーブントースター	GET-K920N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災 死亡1名	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成28年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201600010	平成28年3月9日	平成28年4月5日	IH調理器	CI-F1321	オカダジーエージェイ株式会社 (輸入事業者)	火災	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	
A201600013	平成28年1月14日	平成28年4月6日	電気ストーブ(シーズヒーター)	ES-801A	株式会社インターセントラル	火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品の電源プラグ部を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年1月14日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600012	平成28年3月4日	平成28年4月6日	水槽用サーモスタット付ヒーター	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

靴（管理番号：A201500176）



エアコン（室外機）（管理番号：A201600005）



オーブントースター（管理番号：A201600009）



I H調理器（管理番号：A201600010）



電気ストーブ（シーズヒーター）（管理番号：A201600013）

